

令和7年度麗（うるわ）しい奈良県づくり功労賞 受賞者 一覧

◆景観づくり部門…3者

※敬称略

奈良中央信用金庫 理事長 高田 知彦

受賞理由

全役職員で「ちゅうしんボランティアクラブ」を設立し、毎年1回、県内の営業店所在の14箇所に分かれ、清掃活動を実施している。活動には高等養護学校の生徒も一緒に参加し、障がい者に社会活動の場を提供するとともに地元の社会福祉協議会への寄付も行っている。

また、各営業店では年に数回営業店や駅、商店街等の周辺を清掃している。



一斉清掃活動の様子

有限会社 環境処理センター 代表取締役 丸山 博雪

受賞理由

御所市内の道路や、葛城川、曾我川、満願寺川、鎌田川などの河川沿いに落ちているごみ拾い・清掃活動を月に4回実施している。



道路での清掃活動の様子

山の辺の道ファンクラブ 代表 竹田 則康

受賞理由

山の辺の道の沿道にある休耕地に、春は菜の花、初夏には花菖蒲、夏から秋にかけては綿の花などを育て、四季折々の景観を行き交う人々に楽しんでもらおうと、畝づくりや種まき、草引きなどを継続して実施している。

また、春は「菜の花祭り」、秋は「山の辺の道まつり」などのイベントも開催して景観保全に関する交流、体験を進めている。



春の活動場所の様子

令和7年度麗（うるわ）しい奈良県づくり推進協議会感謝状 受領者 一覧

※敬称略

トヨタユニテッド奈良株式会社 代表取締役 菊池 武之祐

贈呈理由

地域に根ざした社会貢献活動の一環として、県内の緑化を推進する「ふれあいグリーンキャンペーン」を、昭和51年より50年間継続的に実施している。このキャンペーンの一環として、毎年県に花苗等を寄贈しており、県は寄贈された花苗を市町村を通じて県内各地で植栽し、景観向上に活用している。



寄贈した花苗の植栽参加の様子